

令和4年11月25日

【文部科学省】

## 【概要書】

独立行政法人日本学術振興会  
令和3年度学術研究助成業務に関する  
報告書及び同報告書に付する  
文部科学大臣の意見

標記の報告書を衆議院議長に提出いたしました。

連絡先は省略。

# 令和3年度「学術研究助成業務」に関する国会報告の概要

## 1. 学術研究助成業務について

- 学術研究助成業務は、科学研究費助成事業（※）のうち、日本学術振興会に設けられた「学術研究助成基金」により実施する業務。
- 日本学術振興会において、研究課題の公募、審査、助成金の交付及び執行管理等を実施。（一部研究種目については文部科学省で公募・審査）
- 令和3年度は、日本学術振興会に対して文部科学省から、1,089億2,400万円の「学術研究助成基金補助金」が交付され、「学術研究助成基金」を増額。

※科学研究費助成事業は、文部科学省及び日本学術振興会が行う「科学研究費補助金業務」と「学術研究助成業務」により構成され、一体的に運用。

## 2. 学術研究助成基金助成金の交付状況について

令和3年度は、新規、継続あわせて80,909件の研究課題があり、950億3,607万円を交付。

採択年度	件数	令和3年度助成金交付額
平成24年度	1件	0万円
平成25年度	2件	0万円
平成26年度	13件	0万円
平成27年度	113件	351万円
平成28年度	758件	693万円
平成29年度	4,227件	3億4,473万円
平成30年度	10,335件	31億909万円
令和元年度	20,764件	207億6,898万円
令和2年度	23,306件	333億6,590万円
令和3年度	21,390件	374億3,694万円
計	80,909件	950億3,607万円

※上記課題については、育児休業等により研究期間が延長され、中断しているものも含まれている。

※四捨五入の関係上、内訳の計と合計が一致していない。

## 3. 基金の管理体制等について

- 科研費事業を行う日本学術振興会において基金の管理から執行までを一元的に把握して適切な執行管理を実施。
- 基金の運用については、安全性の確保を最優先に、流動性の確保や収益性の向上にも留意（令和3年度運用利益940万円を基金に繰入れ）。
- 基金の残額は、令和3年度末現在で1,107億円（令和4年度以降の研究費等に充当）。

## ●文部科学大臣の意見書の概要

令和3年度学術研究助成業務については、運用方針や取扱要領などに基づき、透明性・公正性に十分留意したものであり、適正であったと認められる。

なお、経費執行等に係る不適切な事案が発生したことに関し、振興会は調査が適切に実施されるよう関係機関に指示をするとともに、その調査結果に基づいて交付決定の取消し等の適切な対応を行った。振興会においては、引き続き適切な執行管理を行うことが必要である。